

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社（以下「当社」と言います。）は、三井物産グループ全体で培ってきた知見・実績を活かし、高い倫理観を有する金融商品取引業者として、金融・不動産市場の健全な発展に貢献し、社会的意義のある存在として志を高く、お客さまを含めた全てのステークホルダーに役に立つ仕事を追求しております。

また、コンプライアンスが当社経営の根幹であることを強く認識し、法令等を遵守することはもちろんのこと、お客さまの最善の利益を追求するため、お客さま本位の業務運営に努めることとし、その徹底に向け、本「お客さま本位の業務運営に関する方針」（以下「本方針」と言います。）を策定・公表致します。当社は、今後も引き続きお客さま本位の業務運営に取り組み、定期的に本方針に係る取り組み状況を確認するとともに、必要に応じて本方針の見直しを行ってまいります。

- 第1条 当社は、お客さまの投資経験、投資目的、投資ニーズ及び財産の状況等を十分に把握したうえ、お客さまの意向と実情に適合した投資勧誘に努めます。
- 第2条 当社は、商品内容やリスク内容等の重要な事項について、お客さまに十分にご理解いただけるような説明を行うとともに、運用中ファンドについての定期的報告を含め分かりやすい形での情報提供に努めます。
- 第3条 当社が受領する報酬及び手数料等につきましては、契約書や商品概要説明書等において明確化するとともに丁寧なご説明を心がけ、お客様が理解できるよう情報提供致します。
- 第4条 当社は、取引における利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反の可能性がある場合には、コンプライアンス委員会で審議を行う等、利益相反の適切な管理に努めます。
- 第5条 当社は、従業員が当社の社会的責任を自覚し、責任ある行動をとるよう、コンプライアンスに関する社内教育や研修等の充実に努めます。また、当社では、金融商品取引のプロとしての高い専門性と職業倫理を維持する為、専門資格の取得等の自己研鑽を推奨しております。